

県立高森高校における学科改編について

このことについて、別紙のとおり定めることとする。

(提案理由)

県立高等学校のあり方検討会提言の取組の一つに掲げられている、地域のニーズに応える学科等の設置検討にあたり、熊本県教育委員会の権限に属する事務の委任に関する規則第2条の規定により、教育委員会において、県立高森高校におけるマンガ関連学科の名称等を決定し、設置に向けた準備を開始する必要があるため。

参考：関係法令条項

●熊本県教育委員会の権限に属する事務の委任等に関する規則

(平成20年4月1日施行 教育委員会規則第5号)

第2条 (教育長へ委任しない事務)

第2項 教育長は、前項各号に掲げるもののほか、重要又は異例に属する事務については、教育委員会に付議しなければならない。

県立高森高校における学科改編について

令和4年(2022年)3月11日

高校教育課

1 概要

昨年11月の定例教育委員会において、熊本県立高森高等学校の普通科2学級のうち1学級を、マンガ関連学科に改編したが、本学科の名称を提案するとともに、さらに普通科1学級を普通科グローバル探究コースに改編する。

2 改編の理由

県立高森高校は、10年以上にわたって定員割れが続いている。高森町及び南阿蘇村の中学校卒業予定者数は、今後、漸減の見込みであり、大幅な入学者の増加は期待できない状況にある。昨年11月の定例教育委員会において、マンガ関連学科の設置が決定されたが、学校の魅力化をさらに図るため、普通科に新たなコースを設置する。

具体的には、マンガ関連学科の名称を「マンガ学科」とし、マンガ制作の知識・技術を身につけ、様々な表現力を持った人材を育成するとともに、県内大学等との関係強化を図り、卒業後の選択肢も広がるように努める。また、地域の活性化にも自治体等と連携して取り組むものとする。

さらに普通科1学級を、基礎力の定着による確かな学力やICT活用能力を身につけるとともに、グローバルな視点を持ちつつ、地域社会の活性化や発展に貢献する人材の育成を目指し、地元自治体等と連携を図りながら、体験的・実践的な学びに取り組む普通科「グローバル探究コース」に改編する。

3 施行日

令和5年(2023年)4月1日